

食べて遊べる港の道の駅 「みなとオアシス」 10 選

NIKKEI プラス 1

■全国 120 カ所 港が観光地に

「みなとオアシス」は観光客が足を運んだり、港町の住民が交流したりできる拠点として 2003 年に制度が始まった。国土交通省に登録しているのは全国約 120 カ所。栈橋など港湾としての設備はもちろん、水族館や展望塔、商業施設などが集積したエリアが目立つ。

全国約 120 カ所の中から専門家おすすめの 10 地域の 第 2 位に、いわき小名浜が選ばれました。



いわき小名浜

(福島県いわき市) 610 ポイント

子供が遊べる体験型水族館も

ご当地グルメも楽しめる観光・物産拠点「いわき・ら・ら・ミュウ」、子供がはだしで遊べるタッチプールを備えた体験型水族館「アクアマリンふくしま」が人気。両施設を結ぶテラスからの眺望を推す声も多く、海辺のイベントも盛んだ。

「一日中様々な楽しみ方ができる。特産のメヒカリもぜひ食べたい」(中村庸夫さん)

沖合の人工島と陸地とを結ぶ小名浜マリブリッジが 2017 年に完成。「東日本大震災からの復興、施設整備が進み、シンボリックな橋もできて多くの人が集まっている」(廻洋子さん) 橋の夜間ライトアップも見ものだ。

▽JR 泉駅からバスで 20 分、常磐自動車道・いわき湯本 IC から車で 20 分。